



政策方針 1 POLICY

世界をリードする国際ビジネス 交流都市を持続させる

区部中心部に、世界や日本をリードする国際金融等の高度なビジネス機能を集積させることと併せ、芸術・文化など、多様な機能を取り込むとともに、東京と全国の産業が活性化するよう、日本各地との連携も強め、時代を先取りした魅力的な都市環境を充実します。

取組 1 INITIATIVE

複数の国際ビジネス拠点を持続的な経済成長を牽引する

ビジネス拠点が絶え間ない
ビジネス活動を支えている

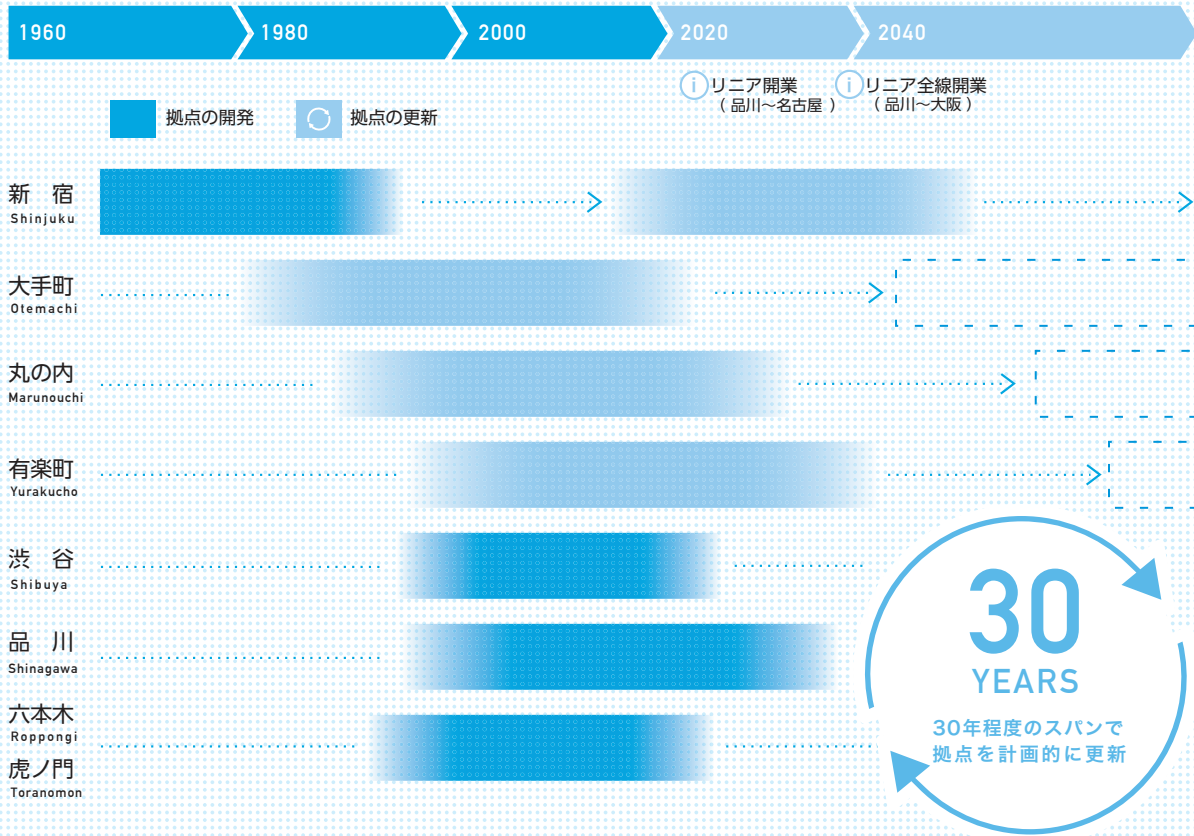
- 将来像の実現に向けた都市づくりを戦略的に進めるための「都市開発諸制度*活用方針」を改定し、区部中心部と臨海部が一体として発展する国際ビジネス交流ゾーンの基本的な範囲を示すとともに、国際競争力強化に資する機能を誘導します。
- ゾーン内では、拠点の持続的な更新を図るため、都市再生や開発に関する様々な制度を充実・活用し、国際ビジネスプロジェクトを推進します（地域の例：東京駅周辺、六本木・虎ノ門周辺、品川駅周辺、新宿駅周辺、渋谷駅周辺など）（制度の例：都市開発諸制度、都市再生特別地区*、国家戦略特別区域制度*、都市再生税制*など）。
- 特定都市再生緊急整備地域*等、特に高度利用を図るべき地域については、日影規制や高度地区などの高さ制限の合理化を図ります。
- 大規模開発に際し、区部周辺部や多摩地域など離れた場所における緑地の保全等を公共貢献として評価するなど、拠点の機能更新と都市課題の解決を一体的に進める新たなスキームを検討します。

- 官民一体となった海外プロモーション活動等により、海外金融系企業を積極的に誘致します。

質の高い都市空間が
まちの魅力を高めている

- 街区再編まちづくり制度*を改定し、主要な駅周辺における小規模敷地の共同化や老朽マンションの機能更新などを促進します。
- 市街地環境の改善や土地の高度利用を図るには、複数の街区をまとめる大街区化が有効であるため、その効果や手順などについて普及・啓発を図り、土地区画整理事業*等を活用した大街区化を促進します。
- 東京都景観計画*の改定等により、東京全体として美しく風格のある都市景観の形成や群として魅力のある拠点の景観形成を図ります。

大規模なビジネス拠点の持続的な更新イメージ



代表的なビジネス・交流の拠点



大手町・丸の内・有楽町



渋谷



新宿



品川



六本木・虎ノ門

上段: (出典)「第1回都市づくり調査特別委員会」資料(平成27年9月)
下段左: (画像提供)月岡陽一・アフロ



取組2 INITIATIVE

質の高いインフラで
高密な都市活動を支える

様々な駅前空間が
立体的に再生されている

- 自動車中心の立体的な駅前広場を再編し、交流やにぎわいを生む歩行者優先の空間へのリニューアルを進めます(例:新宿駅周辺など)。
- 開発の機会等に併せ駅と周辺のまちを使いやすくなるようつなぎ、サンクンガーデンや歩行者用のデッキなどを備えた駅前空間の形成を促進します(例:京橋駅周辺、池袋駅周辺など)。

道路上空がまちと一体的に
活用されている

- 駅周辺の開発に併せ道路上空に歩行者用のデッキや広場などを整備し、道路・駅・まちが一体となった都市基盤の充実を進めます(例:品川駅周辺など)。
- 首都高速道路の大規模更新において、都市再生と連携し、にぎわいや憩いなど道路上部空間の活用を図ります。

回遊性を高める駅前空間の再生イメージ



新宿駅周辺 (出典) 新宿区資料

道路上空の活用イメージ



品川駅周辺 (出典) 関東地方整備局ホームページ

サービスアパートメントのイメージ



(出典) 内閣府資料

取組3 INITIATIVE

起業家や外国人が魅力を感じる ビジネス・滞在環境を生み出す

外国人ビジネスパーソンが 快適に暮らしている

- 国際ビジネス交流ゾーン内の開発の機会を捉え、世界からの高度な人材、知的情報、文化の集積に向け、外国語対応の医療、教育、子育てなどの生活支援施設やサービスアパートメントなどの整備を誘導します。
- 東京の特性を踏まえたBID*制度の検討を進め、区部中心部における民間主体のエリアマネジメント活動を促進し、日本の文化やエンターテインメントを楽しめる場を充実します。

国内外の人が集まる

商談や交流の場が充実している

- 開発に併せたカンファレンスホールや宿泊施設の整備誘導等、MICE機能の充実により、国際的なビジネスイベントの受入環境を整えます(例:東京駅周辺、六本木周辺、品川駅周辺、臨海部など)。
- 駅周辺における開発等の機会を捉え、日本各地の魅力を伝える情報発信施設等の整備を誘導します。
- 既存のホール・劇場などの改修及び建替えや、開発に併せた芸術・文化施設の整備、アフターコンベンション*機能の充実を図ります。

老朽ビル等が新たなビジネスの プラットフォームとして再生している

- ものづくりやフィンテック*などのベンチャー企業の活動の場を生み出すため、老朽化した中小業務ビルや倉庫などの既存ストックのリノベーションを促進します。
- 都市再生特別地区や都市開発諸制度を活用する開発において、ビジネスマッチング機能の導入やインキュベーション施設の整備を誘導します。

多摩にイノベーションを創出できる拠点を つくる

多摩地域の企業、大学、研究機関やものづくり産業といった既存の集積を関連付けた拠点を形成し、整備が進む道路・交通ネットワークで相互に連携することで、世界の優秀な人材が集まる新たなビジネスチャンスを生み出します。



戦略
01
STRATEGY

持続的な成長を生み、
活力にあふれる拠点を形成

取組 1 INITIATIVE

大学や研究機関の集積を生かし、 新たなイノベーションを創出する

多様な拠点が
イノベーションを生み出している

- 多摩の拠点づくりに関する新たな計画で、多摩イノベーション交流ゾーンの基本的な範囲を明らかにし、ゾーンにおけるイノベーション創出や拠点形成の取組を誘導します。
- 大規模工場跡地や都営住宅をはじめとする公的住宅の建替え創出用地などを活用し、地元自治体や民間企業などによるイノベーション創出に向けた拠点づくりを支援します。
- 市町村等が主体となって、税制優遇や創業支援制度などの活用を促進するとともに、ニーズに応じた柔軟で複合的な土地利用を展開することで、先端産業やものづくりなど、イノベーションを創出する企業の立地を誘導します。
- 居住環境への影響に配慮した土地利用規制の緩和により、住宅地における小規模な事務所やSOHO、工場などの立地を誘導します(例:特別用途地区*など)。
- 多摩ニュータウンにおいて、南多摩尾根幹線沿道の土地利用転換に併せて業務機能等の立地を誘導するとともに、周辺の大学や研究機関などのものづくり技術も活用し、多様なイノベーションの創出を促進します。

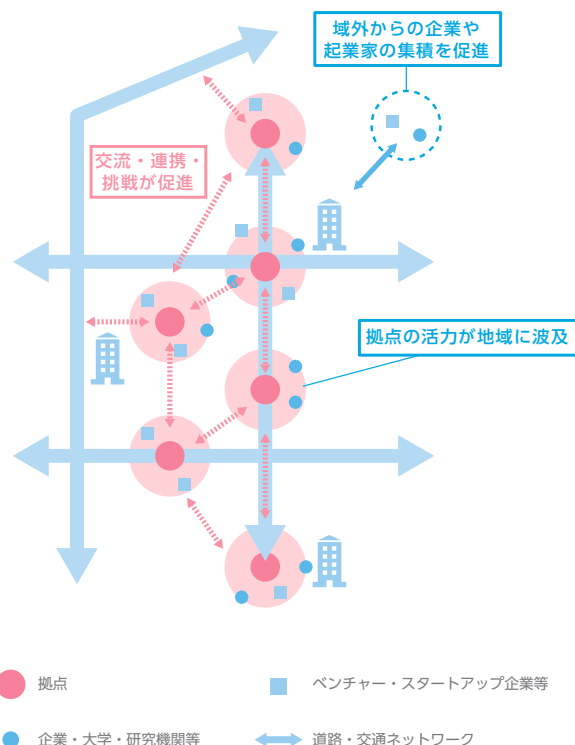


首都大学東京
八王子市

多様な主体間の交流が
新たな事業を創出している

- 駅周辺の開発等の機会を捉え、ビジネスマッチング機能の導入やインキュベーション施設の整備を誘導します。
- 都有地における産業交流の拠点(例:八王子駅北口)や大学・研究機関などにおける産学公連携拠点(例:首都大学東京等)の整備を推進します。

拠点間の交流・連携イメージ



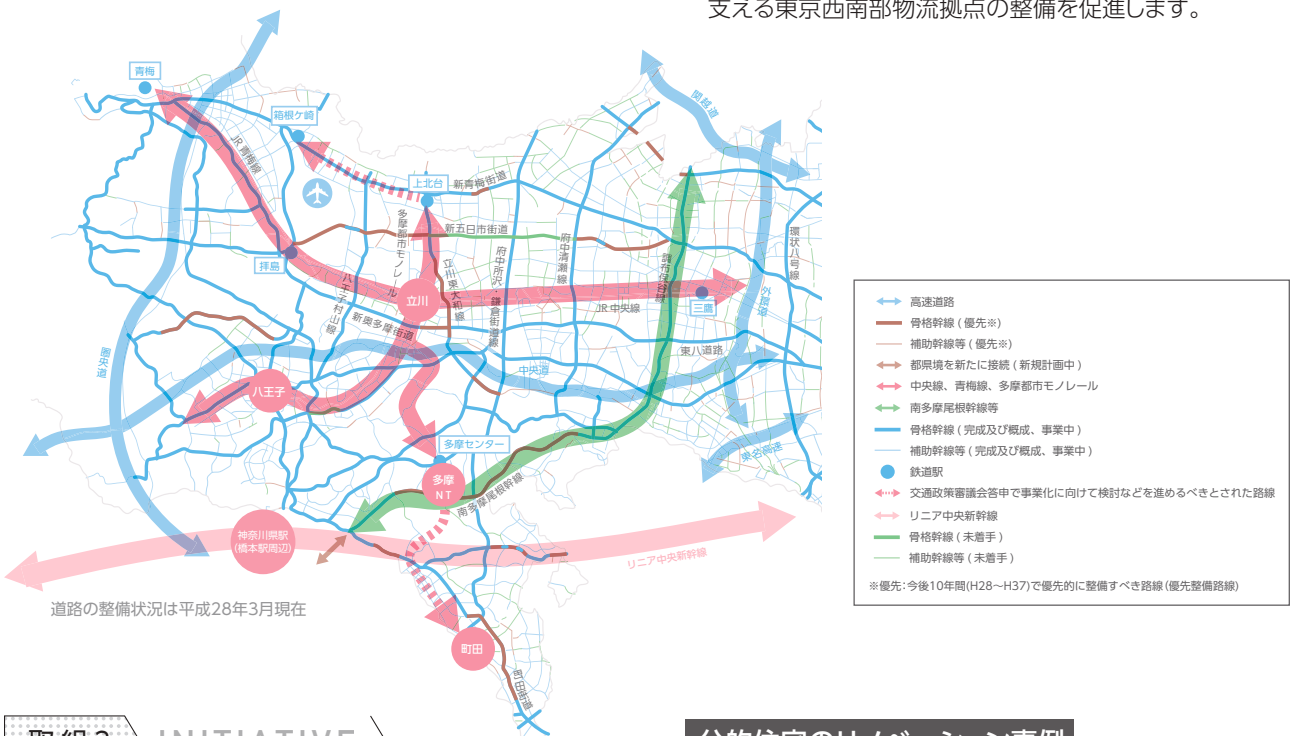
取組2 INITIATIVE

多摩地域の道路・交通ネットワークを強化し、拠点間の連携を促進する

玄関となる場所へのアクセスが強化され、他圏域との交流が進んでいる

- リニア中央新幹線の神奈川県駅(仮称)や横田基地などへのアクセスを整え、広域的な交流を促進します。

多摩地域における将来の道路・交通ネットワークのイメージ



道路・交通ネットワークが充実し
利便性が飛躍的に向上している

- 多摩地域の渋滞解消等に資する多摩南北道路*や南多摩尾根幹線の整備に加え、利便性の向上により重点を置き、新五日市街道線等の多摩東西道路の整備を推進します。
- 多摩地域のアクセス強化に資する多摩都市モノレール延伸の検討の深度化を図ります(箱根ヶ崎方面、町田方面)。
- 道路ネットワークの充実を図るとともに、BRT等の新たな交通モードが導入できる環境を整えます。
- 圏央道等の周辺において、東京及び首都圏の物流機能を支える東京西南部物流拠点の整備を促進します。

取組3 INITIATIVE

ゆとりを求める企業や研究者、留学生などを受け入れる

公的住宅が留学生等の暮らしやコミュニティの場として活用されている

- 公的住宅のリノベーションを進めるなど、外国人技術者や多摩地域の大学に通う留学生などの入居を支援します(例:多摩ニュータウンなど)。
- 団地の活性化に向けたマネジメント組織の設立やコミュニティ空間の創出など、市町村や地域団体が主体となった取組を支援します。

公的住宅のリノベーション事例



UR多摩平の森(多摩平団地)住棟ルネッサンス事業(りえんと多摩平)(日野市)(画像提供)株式会社リビタ

空き家や空き地が無駄なく使われている

- 空き家の所有者と利用希望者とのマッチングの在り方を含めた誘導方策を検討し、空き家を活用した外国人技術者や留学生等の交流施設の整備など、地域の担い手等による主体的な取組を支援します。
- 空き家の改修や除却に取り組む市町村を支援し、コミュニティ活動等、地域の活性化への活用を進めます。

際立った個性が魅力を 発揮する多様な地域をつくる

際立った特色を持つ芸術・文化、産業、商業の集積等、地域の個性を更に磨き上げることで、成熟都市の魅力と活力を生み出します。



戦略

01

STRATEGY

持続的な成長を生み、
活力にあふれる拠点形成

取組1 INITIATIVE

「個性」に着目した 地域づくりを進める

様々な拠点やエリアが競い合い、
地域の個性やポテンシャルを発揮している

- 都市再生や開発に関する様々な制度を活用し、地域の個性を際立たせる用途の育成等により、多様で魅力のある拠点形成を誘導します。
- 個別の拠点や地域のまちづくりについては、区市町村が主体となって、地域の個性を踏まえた将来像や導入機能、都市デザインの考え方などを示し、民間事業者等と連携したまちづくりを推進します。
- ビジネスやものづくり、文化、芸術、スポーツ、農などの地域の魅力を際立たせる誘導方策を充実し、区部中心部から多摩・島しょ部にいたるまで、各所に個性を発揮するエリアを育成します。

【個性の例】

国際ビジネス/ものづくり・イノベーション/文化・芸術・歴史・スポーツ/農・水辺・緑 など

【個性を育成する手法のイメージ】

都市再生特別地区/都市開発諸制度/街区再編まちづくり制度/街並み景観重点地区*/農の風景育成地区*/田園住居地域*/特別用途地区/地区計画/税制優遇 など

個性のある街並みの例



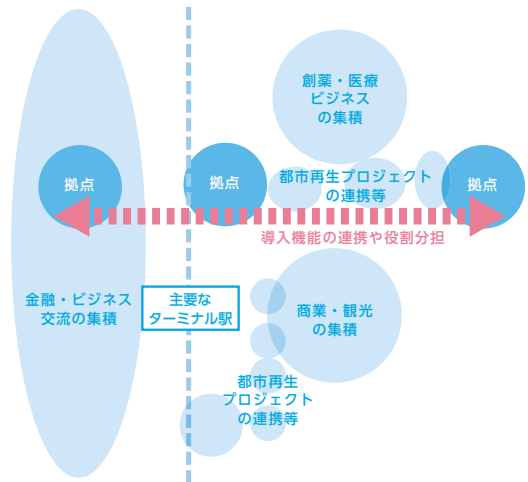
新宿区 神楽坂

それぞれの拠点を結び付ける 「地域軸」を形成する

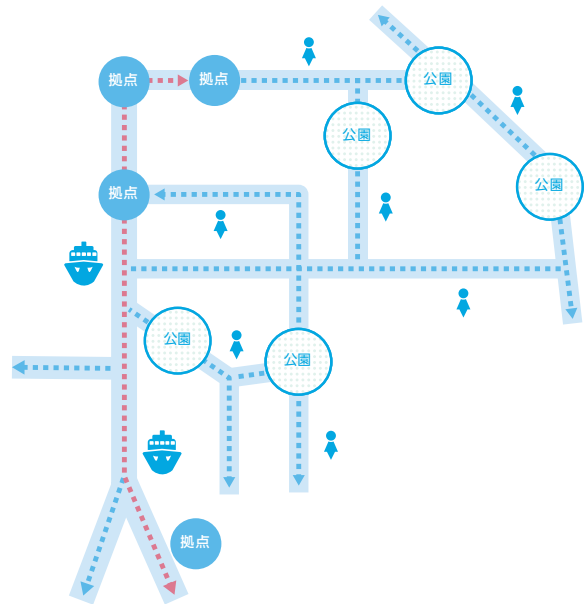
特色のある地域軸が形成され、
魅力が向上している

- 区市町村と連携し、特色のある地域軸の形成の考え方を「都市計画区域マスタープラン」や「東京が新たに進めるみどりの取組(仮称)」などで示し、都市づくりに関する様々な制度を活用し、都市機能の集積や人の往來の活発化、水・緑のネットワーク化などを進めます。
- 地域軸の形成に当たっては、
 - ①「都市機能の集積」に着目し、複数の拠点や地区間を一体的に結ぶ土地利用を誘導することで、経済活力や新たな価値の創造に資する都市機能の集積を図ります。
 - ②「人の往來」に着目し、歩行や舟運、公共交通によるネットワーク化を進め、複数の拠点や地区間の回遊性の向上を図ります。
 - ③「水・緑のネットワーク」に着目し、生物多様性や景観などの保全・創出に向けた取組を一体的に展開し、みどりの骨格を成すネットワークの形成を図ります。

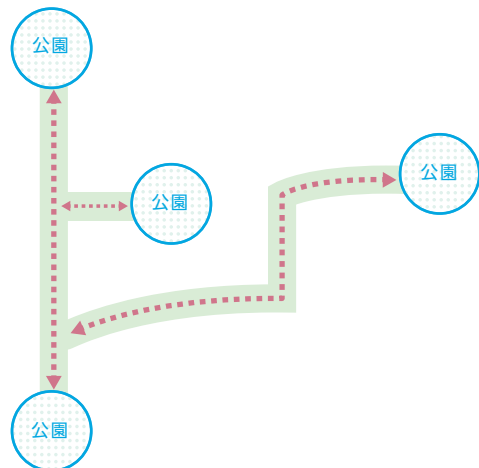
地域軸のイメージ



①「都市機能の集積」に着目した地域軸
例:金融軸など



②「人の往來の活発化」に着目した地域軸
例:スポーツ・交流軸、舟運ネットワーク、観光軸など



③「水・緑のネットワーク」に着目した地域軸
例:緑のネットワークなど